学生時代を通じて得たもの300

【継続能力】です。この様に考える理由は、継続した努力の末に達成した「クロスカントリー大会優勝」の経験からです。私の高校ではクロスカントリー大会があり、箱根を越える２２キロでした。私が初めて参加した際、あと一歩の所で入賞を逃し、同学年の生徒が一年生で優勝する快挙を成し遂げ、悔しく感じました。その時、来年は入賞するだけでなく、彼を抜き優勝する事を決めました。そこで、毎日の部活動での走り込みや、筋力トレーニング、食事バランスなど、妥協する事なく一年間鍛え続けた結果、翌年には大会新記録で優勝する事ができました。目標を持ち、努力を積み重ねる【継続力】の大切さを実感し、今後の人生でも活かそうと想いました。

これだけは負けないポイント300

私の強みは【継続能力】です。理由は、英語が話せない段階から一年半で、日常会話や研究の発表を英語で行うまでになったからです。二年前に数人の留学生が研究室に所属しました。私は実験を教える際に英語が苦手で伝わらず、ミスを招いてしまう事があり、うまく説明出来ない歯がゆさを感じました。そこで、参考書を毎日一項目ずつ、発表用と日常会話用で分けて勉強し、留学生達と積極的にコミュニケーションを取りました。その際にはネイティブな発音を意識しました。その結果、徐々に自然な会話が出来るようになり、発表でも英語で考えを伝える事が可能となりました。今後もこの【継続力】で目標に向け、着実に努力し続けたいです。

コメント

小学生の夏休み課題でヘチマを育てました。毎日水やりと経過を絵に描き続けました。その際はわずかな変化も見逃さない為に、ツルの一本一本の長さまで詳細に記録しました。何より、私は毎日のその作業が楽しいと感じていました。昨日は５センチ程の芽が今日は5.5センチに伸びているだけでワクワクした事を覚えています。その感覚は現在も変わらず持ち続けており、研究室で扱う植物を観察する際はより詳細に記録する事を心がけています。育種の仕事にはこれに共通するものがあると考え、今度は自分の為だけでなく社会の為に、貴社の元で育種として貢献し続ける事をライフワークとしたいです。